



直峰通信

令和3年10月20日(水)発行

稲刈りが終わった晩秋10月、安塚の里にはヤナギバヒマワリがあちこちで花を咲かせました。地方紙でも色刷りで紹介され、この土地の風物詩として、認識されつつあります。安塚分校でも、正門前の花壇や正門脇の坂道、またバス停前〔右写真〕で、私たちの心を癒やしてくれています。ふと、視線を上げると柿の実もなり始めています。11月になれば、山々の木も紅葉し始め、頸城の山にも初冠雪が望めることでしょう。生きとし生けるもの、冬の準備を始める季節に来ているようです。



少し長いですが、この秋に読みたい三好達治の詩を一篇紹介します。

汝の薪をはこべ

春逝き
夏去り
今は秋 その秋の
はやく半ばを過ぎたるかな
耳かたむけよ
耳かたむけよ
近づくものの聲はあり

窓に帳帷（とばり）はとぎすとも
訪なふ客の聲はあり
落葉の上を歩みくる冬の跽音

薪（まき）をはこべ
ああ汝（なんじ）
汝の薪をはこべ

今は秋 その秋の
一日（ひとひ）去りまた一日去る林にいたり
賢くも汝の薪をとりいれよ

ああ汝 汝の薪を取りいれよ
冬近し かなた
遠き地平を見はるかせ
いまはや冬の日はまだかに逼れり

やがて雪ふらむ
汝の國に雪ふらむ
きびしき冬の日のためには
爐（いろり）をきれ 竈（かまど）をきづけ
孤獨なる 孤獨なる 汝の住居（すまひ）を用意せよ

薪をはこべ
ああ汝
汝の薪をはこべ

日はなほしばし野の末に
ものの花さく今は秋
その秋の林にいたり
汝の薪をとりいれよ
ああ汝 汝の冬の用意をせよ

三好達治『艸千里』（1940〔昭和15〕年）より

分校の生徒達にも、各自にとっての薪とは何かを考えさせたい。また、将来のための準備を自分の手で少しずつ、そして粘り強くさせていきたいという考えに至ります。今後とも、安塚分校への御指導と御支援、よろしく願いいたします。

心肺蘇生法講習会 10月7、11日

東頸消防署から田中様、小田島様、川合様、計3名の署員にお越しいただき、生徒に対し、実践を含めた心肺蘇生法講習を行っていただきました。意識の確認、119番への通報、AED(自動体外式除細動器)の使い方、胸骨圧迫の仕方など、チームになって取り組みました。

慣れないと不安が増し、自らの手で救命法を施す気持ちになれないものですが、救命法の意義、価値を教えてください、とっさの場面でも行動できる力をつくっていただいた時間となりました。

1年前の講習についてはなんとなく覚えていましたが、もう1度体験できて、いいおさがりができました。
(2年男子)

続けて講習を重ねることがいざというときのためにも大切です。講師を務めていただいた署員の皆様、ありがとうございました。今後とも御指導よろしくお願いたします。



秋の遠足—春日山城址 10月14日

天候の都合で予定より1日早めた14日、全学年いっしょに春日山城址を散策しました。

頂上の景色がきれいによかった。井戸が大きくて深かった。森の清々しい空気が伝わってきた。天気が良くて気持ちよかった。

初めて聞いたことやいろいろ知らないことを知ることができて良かった。(3年男子)



快晴の下、上越の山と海と平野を一望し、この土地の恵まれた知の利、そして立派な歴史の上に築かれたこの町、文化、風土、人々の暮らし、そしてそのまっただ中にいる自分に思いを馳せました。



10～11月行事予定

10月21日(木) マラソン大会(予備日22日)

11月4日(木) 人権教育事前指導

8日(月) 直峰祭(校内開催にさせていただきます)

10日(水) 生徒会立会演説会・選挙

11日(木) 人権教育講演会

16日(火) 1,2学年PTA

24日(水) 人権教育事後指導

12月2日(木)～7日(火) 2学期期末考査

新潟県立高田高等学校安塚分校

〔担当:教頭 沢田貴博〕

〒942-0411 上越市安塚区下方129番地

電話 025-592-2306

FAX 025-592-3541

HP <http://www.takada-h.nein.ed.jp/>

mail school@tadakayszk-h.nein.ed.jp